



2020年5月15日

各 位

会社名 ア ツ ギ 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 工藤 洋志
(コード番号: 3529 東証第1部)
問合せ先 執行役員管理統括 古川 雅啓
(TEL 046-235-8107)

資本金の額の減少ならびに剰余金の処分および剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2020年5月15日開催の取締役会において、「資本金の額の減少の件」を2020年6月26日開催予定の第94回定時株主総会（以下「本株主総会」といいます）に付議することを決議いたしました。

また、本議案が承認可決されることを条件として、剰余金の処分および資本剰余金を原資とする期末配当の実施について付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本金の額の減少ならびに剰余金の処分および剰余金の配当の目的

資本金の額の減少につきましては、今後の資本政策上の柔軟性および機動性を確保すること、また、剰余金の配当等の株主還元策を実施できる状態にすることを目的として行うものであります。

剰余金の処分につきましては、2020年3月期決算において生じております繰越利益剰余金の欠損額を解消し、財務体質の健全化を図ることを目的として行うものであります。

また、当期の期末配当につきましては、当期の経営成績および安定配当の方針等を勘案し、その他資本剰余金を原資として、2020年3月31日を基準とする1株当たり15円の期末配当を実施いたしたいと存じます。

2. 資本金の額の減少の内容

会社法第447条第1項の規定に基づき、資本金の額の減少を行い、その減少額全額をその他資本剰余金に振り替えるものであります。

(1) 減少する資本金の額

資本金の額 31,706,039,503 円のうち 11,706,039,503 円を減少して、減少後の資本金の額を 20,000,000,000 円といたします。

(2) 資本金の額の減少の方法

資本金の額を減少し、その減少額全額をその他資本剰余金に振り替えるものです。これにより、その他資本剰余金の額は 14,706,039,503 円となります。

3. 剰余金の処分の内容

2020年3月期決算におきまして、繰越利益剰余金は 4,662,938,388 円の欠損が生じ

ておりますので、上記2の資本金の額の減少が原案どおり本株主総会において承認可決され、効力を生じることを条件として、以下のとおり会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金14,706,039,503円のうち4,662,938,388円を繰越利益剰余金に振り替えて繰越欠損を解消するとともに、その他資本剰余金のうち240,460,890円を使用して期末配当を実施するものであります。

(1) 剰余金の処分に関する事項

減少する剰余金の項目およびその額
 その他資本剰余金 4,662,938,388 円
 増加する剰余金の項目およびその額
 繰越利益剰余金 4,662,938,388 円

(2) 期末配当に関する事項

配当財産の種類
 金銭といたします。
 配当財産の割当てに関する事項およびその額
 当社普通株式1株当たり金15円といたします。この場合の配当総額は240,460,890円となります。

4. 剰余金の配当の内容

	決定後	直近の配当予想 (2020年1月31日)	前期実績 (2019年3月期)
基準日	2020年3月31日	同 左	2019年3月31日
1株当たり配当金	15円	同 左	30円
配当金の総額	240,460,890円	-	481,006,530円
効力発生日	2020年6月29日	-	2019年6月28日
配当原資	資本剰余金	-	利益剰余金

(注) 純資産減少割合につきましては現在計算中であり、確定次第開示いたします。

5. 資本金の額の減少ならびに剰余金の処分および剰余金の配当に関する日程(予定)

(1) 取締役会決議日 2020年5月15日
 (2) 債権者異議申述公告日 2020年5月21日(予定)
 (3) 債権者異議申述最終期日 2020年6月22日(予定)
 (4) 本株主総会決議日 2020年6月26日(予定)
 (5) 資本金の額の減少の効力発生日 2020年6月26日(予定)
 (6) 剰余金の配当の効力発生日 2020年6月29日(予定)

6. 今後の見通し

本件の資本金の額の減少および剰余金の処分による繰越利益剰余金の損失の解消は、「純資産の部」における勘定科目間の振替処理であり、当社の純資産の額に変動はなく、業績に与える影響はありません。また、期末配当につきましても、剰余金の処分のため、業績に与える影響はありません。

上記の内容につきましては、会社法に基づく債権者保護手続が完了し、本株主総会において、「資本金の額の減少の件」が承認されることを条件といたします。

以 上